

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2019-214546  
(P2019-214546A)

(43) 公開日 令和1年12月19日(2019. 12. 19)

(51) Int. Cl.	F I	テーマコード (参考)
A 6 1 K 31/192 (2006.01)	A 6 1 K 31/192	4 C O 7 6
A 6 1 P 3/06 (2006.01)	A 6 1 P 3/06	4 C 2 O 6
A 6 1 P 9/12 (2006.01)	A 6 1 P 9/12	
A 6 1 P 9/10 (2006.01)	A 6 1 P 9/10 1 O 1	
A 6 1 P 9/00 (2006.01)	A 6 1 P 9/00	

審査請求 未請求 請求項の数 7 O L (全 12 頁) 最終頁に続く

(21) 出願番号	特願2019-75258 (P2019-75258)	(71) 出願人	598015084 学校法人福岡大学
(22) 出願日	平成31年4月11日 (2019. 4. 11)		福岡県福岡市城南区七隈8丁目19番1号
(31) 優先権主張番号	特願2018-111391 (P2018-111391)	(74) 代理人	100145403 弁理士 山尾 憲人
(32) 優先日	平成30年6月11日 (2018. 6. 11)	(74) 代理人	100122297 弁理士 西下 正石
(33) 優先権主張国・地域又は機関	日本国 (JP)	(74) 代理人	100145104 弁理士 膝館 祥治
		(72) 発明者	中島 学 福岡県福岡市城南区七隈8丁目19番1号 学校法人福岡大学内
		(72) 発明者	小野 和彦 福岡県福岡市城南区七隈8丁目19番1号 学校法人福岡大学内

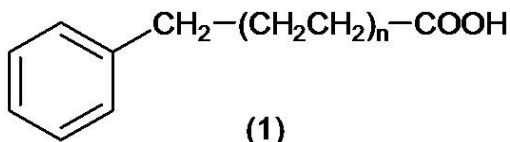
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 終末糖化産物生成抑制剤及び医薬組成物

(57) 【要約】

【課題】 終末糖化産物の生成を抑制可能な終末糖化産物生成抑制剤を提供する。

【解決手段】 式(1)で表される化合物又はその薬学的に許容される塩を有効成分として含む終末糖化産物生成抑制剤である。式中、nは0から4の整数を示す。式(1)で表される化合物又はその薬学的に許容される塩は、HbA1c値の上昇を有意に抑制することができる。



【選択図】 図7

